

臥位(寝た状態)での高速船搬送中止に関して

第3報 整形外科医チーム派遣と民間救急費用徳洲会本部負担

2026年6月23日に第1報をお知らせしましたが、その中で徳洲会から定期的に整形外科医、麻酔科医、手術室看護師のチームでの派遣を打診しているとお知らせしましたが、10月から派遣開始となりました。関西地区から徳洲会の専用機にて派遣されるはこびです。

何文、急な高速船搬送中止でしたので、準備期間が十分でなく、10月からが、最短でした。

そして、少なくとも整形外科医チームが派遣されるまでの間は、フェリー屋久島2の搬送にかかる高額な民間救急の費用は、徳洲会本部が全額負担してくれることになりました。

2026年7月4日

屋久島徳洲会病院

院長 新家佳代子